

寄附文化醸成のための 官民協働の取り組み

長野県みらい基金
理事長 増田綾子

『長野県みらいベース』とは…

長野県が平成23・24年度に実施した『新しい公共支援・推進事業』の、
「NPO等の寄附募集支援事業」において設計・構築されたオンライン寄附サイト

長野県
(県民協働・NPO課)

円卓会議内検討委員会

- ・サイト構築
- ・サイト運営における
要綱等の作成

オンライン寄附サイト

長野県みらいベース

特定非営利活動法人長野県みらい基金

※法人を構成する中間支援組織

- (特活)くらりnet(飯田市)
- (特活)八ヶ岳南麓まちづくり会議(富士見町)
- (特活)長野県NPOセンター(長野市)
- (特活)アイダオ(上田市)
- 地域活動応援チームえんのわ(塩尻市)
- 諏訪・上伊那公共的活動支援センター

運営



みんなのための活動をみんなで支える

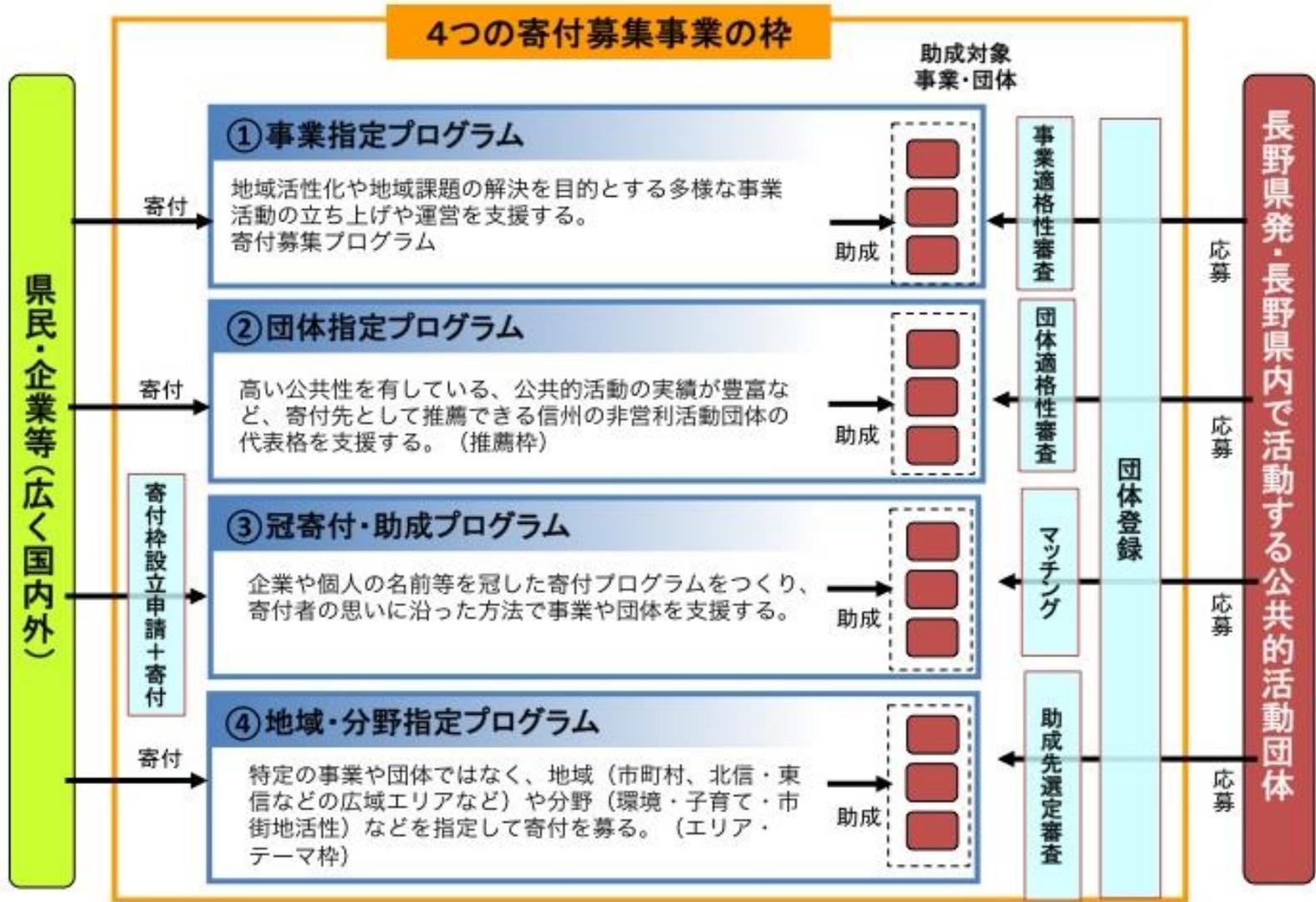
公共的活動応援サイト

長野県みらいベース

～県内のNPOなど公共的活動団体を支えるとともに、
長野県の「みらい」を支える土台（ベース）となれるように～

※長野県みらい基金は、NPO等公共的活動団体と、
寄附という手段で、そこへ参加しようとする人を繋ぐ架け橋になります。

寄付募集事業全体の流れ



登録したい団体は

サイトへ事業を掲載するときの注意点

- 1) 団体指定プログラムは現在、認定NPO法人および運営者推薦する団体のみに限定されています。

⇒NPO法人や任意団体の皆さんは、事業指定プログラムへご応募ください。

- 2) 事業指定プログラムへの応募手順

⇒まずは団体登録をお願いします。（審査があります）

団体登録だけでも、メリットがあります！

- 3) 『みらいベース』の使い方について、現サイトのプロジェクト内容をよくご覧になり、サイト内からダウンロードできる要綱も一度ご覧ください。

サイト上で募集開始

- 未来基金の告知活動とともに、貴団体のサイトやイベント、会報を利用するなど、一緒になって、積極的な広報活動の展開が重要。
- サイト上のやり取り(応援メッセージ、facebook)など、寄付者とのやり取りは、サイト閲覧者が一番見るところです。フォローを大切に。

助成金の受け取り

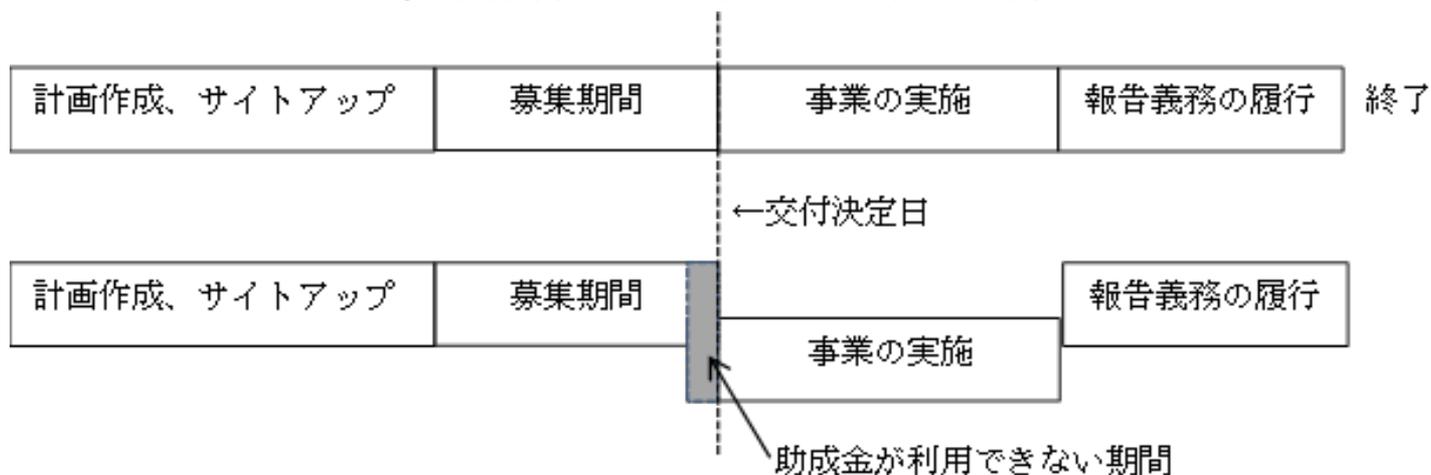
- 中間目標1に達した時点で、その金額の助成金を受け取ることができます。(未来ベース運営費として20%を基金へ納入)
- 中間目標に設定した事業のレポートを、サイトの「ありがとう」に掲示したり、寄付者へのメールなどのフォローにより、さらに次の目標へ寄付を増やしていく広報を展開していきます。

事業実施～事業終了

- 事業報告書を提出していただきます。
(サイト上にPDFでupし、どなたでも閲覧できるようにします。)

事業指定プログラム

～事業指定プログラム 一連の流れ～



事業指定プログラムは、助成金の交付が決定された後の経費にのみ使うことができます。助成金交付決定前に事業を開始することは可能ですが、交付決定前に支払い等経理処理が終了している項目については、助成金を充てることができません。

※寄附金募集期間の設定にご注意ください。

事業指定プログラム

～中間目標の設定～

事業指定プログラムは、実施したい事業に応じて、団体で自由に目標額を設定することができます。しかし、募集期間終了時に寄付累計額が目標額に達していない場合、提案している事業すべてを実施することができない状況が想定されます。

目標額に達成していない場合でも、一定の金額が集まっていれば、足りない部分は自己資金を充てる、あるいは事業の縮小をして実施するなど、寄附を寄せてくださった方の意志に報いることができる方法があると考えます。

このため、最終目標額のほかに、中間目標額を2回設定することができます。

中間目標1に到達していれば、すべての獲得額を助成することができます。

※別紙予算書の作り方参照

		最終目標額
中間目標 1	中間目標 2	
寄付金獲得額		

※上図では、中間目標1を達成しているなので、最終目標額に達しなくても、寄附獲得金額の全額を助成することができます。

寄附というカタチで

あなたが寄附したくなる時は、どんな時でしょうか？

- ・東日本大震災など、だれが見ても大変な思いをしている人がいる。
- ・自分が困っていることを、代わりに解決してくれる人がいる。
- ・もっと社会がこうなればいいな、と思うことを代わりにやってくれる人がいる。
(安心して子育てのできる環境になるといいな、信州の自然を守りたいな…)

みらい基金は、

これまでの『寄附』の概念を変え、

「寄附という行為で、社会貢献事業に参加する」

という意識を広げていきたい、と考えます。

みらい基金は、

長野県という風土の中で『みらいベース』が、NPOと地域社会のよりよい協働を築くプラットフォームとして機能するよう、様々な取り組みを行います。

寄附者との交流が重要

「応援したいな」「何か協力したいな」と思わせてこそ…

実際の寄附行為につながるまでには、提供する事業に、いかに『共感』してもらうか、またどうやって寄附までの行動を起こしてもらうかが重要です。

その『共感』を醸成するには、『みらいベース』へ事業を掲載するだけでは結びつけることができません。

実際の活動の現場からの生の声や姿を、様々な手法で潜在寄附者に届け、その活動を一緒に進めていく感覚で応援してもらう。

～そういったプログラム作り、掲載後の動きを、みらい基金と一緒に考え、実行していきましょう。

…まずは、あなたがこのサイトのプロジェクトへ寄附をしてみませんか？

～長野県みらい基金の事業

- 1) NPO等公共的活動団体への寄付金を集め、助成する。
- 2) 活動団体が、より良い事業を展開できるよう、組織力・事業力の向上を図る。
- 3) さまざまなセクターが得意分野を活かし、社会を支えることができるよう、パートナーシップを推進する

※長野県総合5カ年計画『しあわせ信州創造プラン』第4編『活動人口増加プロジェクト』—「平成29年度までに、公共的活動に参加する県民の割合を人口の50%に」という項目に賛同し『みらいベース』を中心に、公共的活動に参加したいと考える県民の皆さんの受け皿となります。

～長野県みらい基金がめざす社会

- ・ 地域に必要な事業を提供している、NPO等公共的活動団体が、社会に役立つ存在として認知され、その存在が確立された社会
- ・ NPO等が、社会から必要とされる事業を運営していくための資金が、住民・行政・民間問わず提供され、安定した事業運営ができる社会



その先駆けとして、
『長野県みらいベース』を運営して参ります。
今後のご支援をよろしくお願いいたします。

三本柱で支える安定した社会

企
業

行
政

N
P
O